Utility Model Examined Publication No.5-275 (published on January 6, 1993)

Title of the Invention:
WATER COOLED DRUM FOR A THIN PLATE CONTINUOUS CASTING MACHINE

Content:

In a thin plate continuous casting machine for continuously supplying molten metal between a pair of water cooled drums A supported by bearings 4 and continuously casting thin plates by solidifying the molten metal into a plate shape, each water cooled drum A comprises a drum body 1a having a hollow shaft 1c at each end thereof, the hollow shaft 1c supported by a bearing 4, a drum sleeve 1b attached to/detached from an outer peripheral surface of the drum body 1a, a wedge ring 2a, 2b for fixing the drum body 1a and the sleeve 1b by inserting the wedge rings 2a, 2b at the end portion and a press ring 3 for pressing the wedge ring 2b. A water supply path 6 and a water discharge path 7 are provided at the drum.

⑫実用新案公報(Y2)

平5-275

®Int. Cl. ³

識別記号

庁内整理番号

❷❸公告 平成5年(1993)1月6日

B 22 D 11/06

330 B

8823-4E

(全4頁)

日本案の名称 薄板連続鋳造機の水冷ドラム

> 包実 顧 昭61-66897

每公 開 昭62-179151

願 昭61(1986)5月6日 22出

❷昭62(1987)11月13日

四考 案 者 並 Œ

選 選

広島県広島市西区観音新町4丁目6番22号 三菱重工業株

式会社広島製作所内

の出 頭 人 三菱重工業株式会社

東京都千代田区丸の内2丁目5番1号

@復代理人 弁理士 岡本 重文 外2名

審 査 官

加藤 志 麻 子

8多考文献

特開 昭59-232657 (JP, A)

実公 昭47-29695 (JP, Y1)

7

団実用新薬登録請求の範囲

軸受に支承された一対の水冷ドラム間に溶融金 属を連続的に供給し、板状に凝固させて薄板を連 統的に鋳造する薄板連続鋳造機において、両側端 の外周部に着脱可能に嵌装されたドラムスリーブ と、前記ドラムスリープを前記ドラム胴体に固定 するウエツジリング及び押えリングを具えたこと を特徴とする薄板連続鋳造機の水冷ドラム。

考案の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本考案はドラム式薄板連続鋳造機の水冷ドラム に関する。

〔従来の技術〕

その中空軸部1cは軸受4に支承され、その内部 には節状仕切1 d、環状仕切1 e、円板状仕切1 g、連通管 1 f 内装されている。また、図中左方 の中空軸部1 cには給水管6が固着された給水リ ング5が嵌装され、右方の中空軸部1 cには排水 20 じ、鋳造される鋼片の成形性を阻害する。そのた 告了が嵌装されている。 双方の水冷ドラム 1 を図 示しない駆動装置で矢印で示すように回転し、一 対のサイドダム8と水冷ドラム1の外周面とから 成る鋳型部へ溶融金属を供給し、凝固させて薄板 10を連続して鋳造する。このとき、水冷ドラム 25 風を連続的に供給して薄板を連続的に鋳造する薄 1の昇温を防止するため、冷却水を給水管5,6

2

から供給する。冷却水は、笛状仕切1 dに案内さ れて給水路 bから、水冷ドラム 1 の外周面に沿っ て多数条並設された冷却室aへ入り排水路cから 直接、及び連通管1fに案内されて、図中右方の 部に軸部を有するドラム胴体と、前記ドラム胴体 5 中空軸部1cを通り、排水管7から排水される。 [考案が解決しようとする問題点]

水冷ドラムは冷却水によって冷却されるにもか かわらず、その外周面はかなりの高温になり、高 温の溶融金属を長時間にわたって供給して連続鋳 10 造すると、しだいに消耗し、ついにはその表面性・ 状が悪化して使用にたえなくなる。ところが、従 来の水冷ドラムは一体型であるので、所定の時間 を稼働させると、水冷ドラム全体を新しいものと 交換していた。そのため、高価な交換用水冷ドラ 第2図に示すように1は一対の水冷ドラムで、 15 ムを要すると共に、交換作業が大掛りなものにな り、ラインのダウンタイムが長くなる等の問題が ある。

> また、ドラムスリーブは溶場鋼接触部での高熱 負荷と非接触部での内部冷却により交番変形が生 めにドラム胴体の外周部と胴体スリーブの内周部 は締まりばめにより嵌着する必要がある。

[問題点を解決するための手段]

軸受に支承された一対の水冷ドラム間に溶融金 板連続鋳造機の水冷ドラムにおいて、両側端部に

軸部を有するドラム胴体と、抜ドラム胴体の外周 部に着脱可能に嵌装されたドラムスリーブと、該 ドラムスリーブを前記ドラム胴体に固定する手段 とを設ける。

〔作用〕

一対の水冷ドラムのドラム胴体にドラムスリー ブをそれぞれ嵌装して固定手段で固定し、双方の ドラムスリープの外周面から成る間隙部へ溶融金 属を供給して、薄板を連続的に鋳造する。そし 面が消耗すると、固定手段を解除してドラムスリ ープをドラム本体から抜き取り、新しいものと交 換する。即ち水冷ドラムが摩耗した時はドラムス リープのみを交換する。

〔実施例〕

第1図において、Aは一対の互いに、水平状に 並設された水冷ドラムで、固設された軸受4にそ の中空軸部1cを支承されて中空の胴体1aと、 この胴体1aの外周部に着脱可能に嵌装されたス リーブ16と、両者の接合部両端に挿設されて両 20 統鋳造を開始する。 者を固定するウエツジリング2a,2bと、胴体 1 aの両側面に固設されてウェッジリング2 bを 押える押えリング3等の主要部材によつて構成さ れている。

中空の胴体 1 a の内部には、中空軸部 1 c に連 25 のみを交換すればよい。 通する筒状仕切1d、筒状仕切1dの周囲に設け られた環状仕切1e、環状仕切1eに向かい合つ た円板状仕切1g、環状仕切1eと円板状仕切1 gとを接続連通する連通管1fが設置されてい る。

また、スリープ16には、その外周面の軸方向 に沿つて多数条の冷却室 a が並設され、胴体 1 a とスリープ1bとに穿設された給水路b及び排水 路とに連結させている。胴体1bの図中左片の中 空軸部1 c は、給水管 6 が固着された給水リング 35 図面の簡単な説明 5に嵌装され、その端部は図示しない駆動装置に 連結されている。また、図中右方の中空軸部1c は、排水管7に嵌接されている。8は一対のサイ ドダムで、双方のスリーブlbの両側面に対し摺 動可能に密着して指示されている。

双方の水冷ドラムAを矢印で示すように互いに 逆方向に回転し、各々のスリーブ1bの外周面の 間隙とサイドダム8とで形成される鋳型部へ溶融

金属を連続して供給し、薄板10を連続鋳造す る。このとき、スリープ16は溶融金属の凝固熱 を吸収して昇温するので、これを冷却するため に、冷却水を給水管6から給水リング5、中空軸 5 1 c、筒状仕切 l d、給水路 b を経て冷却室 l a へ供給する。そして昇温した冷却水を排出路c、 連通管1f、中空軸部1cを経て排水管7から排 出する。スリープIbの外周面は長時間の連続銃 造によつてしだいに消耗し、その表面性状が悪化 て、所定の時間鋳造して、ドラムスリーブの外周 10 して、それが鋳造される薄板10に転写され、製 品価値を著しく低下させる。そこで、スリーブ1 bの外周面が有る程度消耗すると、押えリング3 を外してウエッジリング2a, 2b引き抜き、胸 体1aから消耗したスリーブ1bを抜き取つて新 15 しいスリープ1 b と交換し、ウエッジリング2 b を圧入して胴体1aとスリープ1bを固定し、押 えリング2を図示しないポルトで胴体1 aへ締付 けて、ウエッジリング2bを押える。

この水冷ドラムAの修復が完了すると、次の連

〔考案の効果〕

水冷ドラムをドラム本体 (胴体) とドラムスリ ープに分割したことにより、連続鋳造によって水 冷ドラムの外周面が消耗しても、ドラムスリーブ

従つて、従来装置よりも交換部品が安価にな り、交換作業が容易になるので、その装置維持費 を低減できると共に、ラインのダウンタイムを短 縮することができる。

また、ドラム胴体とドラムスリーブに分割し、 30 ウエツジリング及び押えリングを用いて嵌着する ことにより、鋳造鋼片の成形性を阻害することな く、従来装置よりも、安価に且つ交換作業の容易 なドラムを提供することが出来る。

第1図は本考案薄板連続鋳造機の水冷ドラムの 実施例における一部を断面で示した平面図、第2 図は従来の薄板連続鋳造機の水冷ドラムの一例を 示す部分断面平面図である。

A······水冷ドラム、1 a······- 胴体、1 b······ス リープ、1 c ····・・ 中空軸部、2 a, 2 b ····・・ ウェ ツジリング、3……押えリング。



